

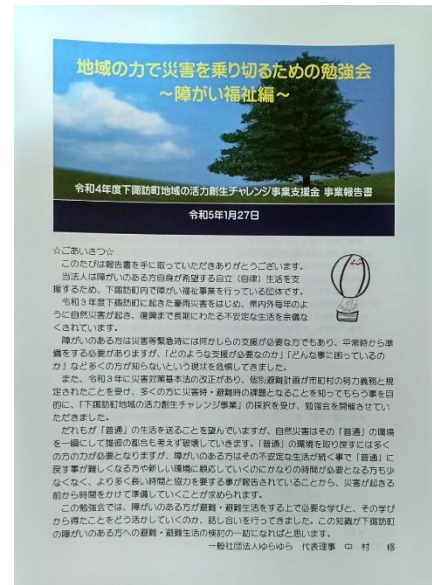
# 地域の力で災害を乗り越えるための勉強会 ～障がい福祉編～

## ◆事業の目的・背景

全国的に台風・豪雨等の水害・地震等において、避難行動要支援者の犠牲や避難のしづらさなどが報告されている。災害時においては、自身だけでは命を守れない方も地域において少なからず存在することから、様々な分野の方の協力が必要となる。

「災害を地域の方と一緒に乗り越える」ため、講師による講演やDVD等を使用した様々な講座を開催し、多くの方に「障がいの特性」と「障がい児者の避難時の課題と対策」について考えてもらう機会を作る。

## ◆チャレンジ事業支援金の活用実績



活用年度	事業内容	支援金額
令和4年	・消防団、防災士会、自主防災会、社会福祉協議会、民生児童福祉委員、障がい福祉サービス事業所、関係行政機関等延べ48名で地域の力で災害を乗り越えるための勉強会の開催（7回）	184,864 円

## ◆事業成果

- ・障がい福祉関係者と防災関係者との接点ができ、お互いに関わりながら障がい当事者等の災害時支援を共に検討するためのつながりができた。
- ・障がい福祉関係者が防災の知識を、防災関係者が障がい福祉や障がいのある方の避難等の困難さを知ることができた。

## ◆工夫・苦勞した点、課題、今後の取組など

- ・つながりを作ることが目的の1年であったため、今後このつながりを地域にどのように活かしていけるのか検討が必要。
- ・災害等緊急時の事前から障がい当事者と地域の連携を取るためにはどのようにしていけばいいのかが地域課題である。